

神戸・元町の県公館では、防災活動に取り組む児童、生徒らをたたえる1・17防災未来賞「ぼうさい甲子園」(兵庫県など主催)の表彰式があった。最優秀賞「ぼうさい大賞」の高校部門に山崎高校(兵庫県山崎町)が輝いた。

全国の109校・団体が応募。同高は、災害時の調



表彰状を受け取る山崎高校3年の田中沙弥さん(中央)と小坂眞子さん(神戸市中央区下山手通4

最優秀に山崎高校 ぼうさい甲子園 児童・生徒ら表彰

理法などを記した防災ガイドブックを作り、高齢者らに配布した活動が評価された。3年田中沙弥さん(18)は「地域とのつながりを大切にし、生徒が主体の防災体験活動を後輩に引き継ぎたい」と述べた。

このほか、県内では「だいいじょうぶ賞」を、災害時要援護者への支援活動をする尼崎小田高校(尼崎市)が受賞。フロンティア賞が、地域防災ネットワークの構築に取り組む学生支援団体「tunagu」(赤穂市)、校内放送で防災学習を続ける真陽小学校(神戸市長田区)に贈られた。同小6年、南出圭太さん(12)は「受賞をきっかけに、みんながもっと防災に興味を持ってほしい」と話した。

(段 貴則)